



2013 年度
第 4 回映画英語学ワークショップ
大会プログラム

日時： 平成 25 年 6 月 1 日（土）
12:30~17:40
（受付開始： **11:30**）

会場： 京都外国語大学
1 号館 7 階 171 教室
受付： 1 号館 7 階会場入口

シンポジウムテーマ

「音声」で読み解く映画の英語

主催：映画英語教育学会（ATEM）西日本支部
後援：映画英語教育学会（ATEM）

大会プログラム

12:30 開会

研究発表

12:35-13:05 1. 「字幕を越えた言葉の意味」

司会：井村 誠（大阪工業大学）
濱上 佳菜（大阪大学・院生）

13:05-13:10 休憩

13:10-13:40 2. 「映画を利用した語彙の拡張と、その利便性の高さについて」

三村 仁彦（京都外国語大学・非）

13:40-13:45 休憩

13:45-14:15 3. 「映画で読み解く Time-away 構文」

司会：横山 仁視（京都女子大学）
吉川 裕介（佛教大学・非）

14:15-14:20 休憩

14:20-14:50 4. 「大学における字幕翻訳教育の効用」

豊倉 省子（翻訳家、関西大学・院生）

14:50-14:55 休憩

14:55-15:25 5. 「感情表出に関わる談話標識」

司会：松田 早恵（摂南大学）
西川 真由美（摂南大学）

15:25-15:30 休憩

15:30-16:00 6. 「音声変化に注目した映画リスニングレポート」

成田 修司（大阪大学・非）

シンポジウム

16:10-17:40 テーマ：「音声」で読み解く映画の英語

1. 「TOEIC 満点の映画リスニング術」
2. 「『ハリー・ポッター』等で学ぶ音声の文法」
3. 「映画で鍛える英語耳、英語舌」

司会：倉田 誠（京都外国語大学）

衛藤 圭一（帝塚山大学・非）
小野 隆啓（京都外国語大学）
野中 泉（東邦大学）

17:40 閉会

18:00-19:30 支部交流会

於：「鉄板焼き楽楽」（京都外国語大学前）

研究発表概要

● 「字幕を越えた言葉の意味」

濱上 佳菜 (大阪大学・院生)

映画を観ていると、何らかの発話を受けて登場人物が笑うシーンに出会うことがある。しかし、字幕情報だけでは、その発話の何が面白いのか判断しきれない場合が多いのが現状ではないだろうか。本発表では、そのようなユーモアが関わるシーンのいくつかを紹介し、その英語表現を考察し、その背後にある認知言語学的な現象を説明していく。例えば、“You were a trout.” 「あなたはマスでしたよね」(『お買い物中毒な私』(Confessions of a Shopaholic 2009)、<01:00:02>) というセリフには、“a trout” という語彙の多義と、メトニミー現象が関わっている。本発表が、何らかの形で日英語の類似点と相違点の理解の一助になれば幸いである。

● 「映画を利用した語彙の拡張と、その利便性の高さについて」

三村 仁彦 (京都外国語大学・非)

映画を観ていると、なじみのあるはずの英単語が、思いもかけない意味や用法で使用されていることに気づくことがある。たとえば、次の引用では make が「...になる」という意味で使われている。

Gump: Will you marry me? I'd **make** a good husband, Jenny. (*Forrest Gump* 1994)

本発表では、これらの「知っている英単語の、知らなかった使い方」を品詞ごとにいくつか取り上げ、映画での実例を紹介したうえで、①これらの表現を学ぶには、映画は非常に有用なツールであること、②これらの表現が日常会話はもちろん、アカデミックなリーディングやライティング、さらには TOEIC でも役に立つことを示す。また、一部の単語については、英語学の観点からの考察を試みる。

● 「映画で読み解く Time-away 構文」

吉川 裕介 (佛教大学・非)

英語には、John slept the afternoon away. のような表現があり、これを Time-away 構文と呼ぶ。本発表では、語彙意味論の立場から away の意味を明らかにし、当構文が内包するとされる「(時間を)無駄に過ごす」という構文的意味がなぜ生じるのかを明らかにする。具体的には、Time-away 構文に現れる away は「継続」の意味ではなく、「消失」の意味である点を意味的、統語的テストから明らかにし、結果構文と同じ概念構造を共有している点を指摘する。その際、映画からの視覚的な情報が意味論研究においても大きな一助となる点も合わせて指摘する。

● 「大学における字幕翻訳教育の効用」

豊倉 省子 (翻訳家、関西大学・院生)

これまで、世界の英語教育は「自然な」言語習得を志向してきた。だが、21 世紀にはいった今、言語教育における L1 の使用を見直す動きが生まれ、その延長線上に、TILT (言語教育における翻訳) への関心の高まりがある。本発表では、従来の文法訳読と翻訳の違いを明らかにした上で、翻訳のなかでも特にホリスティックな学びを提供してくれる字幕翻訳について、最近の海外の研究動向を紹介し、実践報告もまじえながら、字幕翻訳をいかに日本人 EFL 学習者の英語教育に落としこむかについて、議論する。

● 「感情表出に関わる談話標識」

西川 眞由美 (摂南大学)

談話標識は、前後の情報の意味的關係や文脈を特定することで、主発話を話し手の意図したように聞き手に解釈させる合図である(Schiffrin 1987; Schourup 1999; Blakemore 1992, 2004; Nishikawa 2010)。一方で、談話標識を使用することによって、驚き、満足感、怒り、懸念など様々な話し手の感情も伝達される (James 1972; Bolinger 1989; Nishikawa 2010)。本発表では、感情表出に関わる談話標識について、それぞれがどのような感情の表出と関わっているかを映画の台本を使って考察する。

● 「音声変化に注目した映画リスニングレポート」

成田 修司 (大阪大学・非)

学生が任意に選んだ映画の音声を聞き、その音声変化について提出するレポートの最新報告。2010 年度支部大会での報告時に扱った音声変化は「消失」「連結」の2種類だけであったが、現在は「弾化」を追加して3種類となっている。子供用アニメーション映画などの、語彙的には易しい映画を選ぶよう学生には指導して、学生は「字幕を読むとすぐわかるが、聞き取りにくい」と感じたセリフやナレーションを選んで書き出し、さらに、ワープロソフトに標準装備された機能を使い3種類の音声変化を表記する。普段の授業でも同じ表記法で解説しているため、学生はレポート作成時までこの表記法に慣れておくことができる。

シンポジウム発表概要

● 「TOEIC 満点の映画リスニング術」

衛藤 圭一 (帝塚山大学・非)

映画を使った学習法についてよく耳にするのは、日英の字幕切り替えを通して表現方法の違いに注目するというものや、気に入った作品を選び英語のセリフを繰り返し音読することで、発音やイントネーションの改善に役立terるといふものである。このような地道な努力が重要であることを大前提に、本発表では映画の利点に注目した学習を組み合わせることで、各種検定試験でも一定の成果を出すことができる英語力の養成が可能であることを考察する。併せて、映画を効果的に使えば、効率的に英語力の底上げが行えることを主張したい。

● 「『ハリー・ポッター』等で学ぶ音声の文法」

小野 隆啓 (京都外国語大学)

前置詞、助動詞、代名詞、接続詞、不変化詞のような機能語 (function word) の発音は、「音声の文法」とでも呼ぶべき音韻規則により決定されるものであり、「英語らしさ」を作り上げる重要な要素である。英語教育においてほとんど光を当てられないことのないこれらの小さな単語、機能語の発音にあえて注目し、ハリー・ポッターシリーズをはじめとするいくつかの映画や朗読 CD 等から、その「文法」を考察し、教育への一助とする方策を模索する。

● 「映画で鍛える英語耳、英語舌」

野中 泉 (東邦大学)

発音の指導と学習は主観的になりがちである。発音指導は教師の耳が頼りである上に、学習者も観察不可能な発声器官の動きを把握しづらく、音の感じ方も個々の感じ方によって大きく変わるからである。この点が、発音指導の難しさで、学習者が釈然としないで終わる大きな原因かもしれない。そこで少しでも客観性をもった指導で学習者をサポートする方法を考察する。発音指導を行う上でも、映画は教材の宝庫である。海外経験のない日本人学習者を対象に、映画を客観的な発音指導にどう活かすかを考える。

会場校キャンパスマップ



会場校へのアクセス

所在地

〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6

TEL : 075-322-6012



- 阪急電車「西院駅」から、西へ徒歩約15分
または、「西大路四条(西院)」から市バス3・8・28・29・67・69・71に乗車、「京都外大前」で下車(乗車時間約5分)
- JR「京都駅」
烏丸口から、市バス28に乗車、「京都外大前」で下車(乗車時間約30分)
または、京都バス81・83に乗車、「京都外大前」で下車(乗車時間約30分)
八条口から、市バス71に乗車、「京都外大前」で下車(乗車時間約30分)
- 地下鉄東西線「太秦天神川駅」から、南へ徒歩約13分

これまでの ATEM 西日本支部大会シンポジウムテーマ

【支部大会】

2002年9月14日	映画英語教育学会関西支部設立決起大会開催（於：京都外国語大学）
2003年9月14日	映画英語教育学会関西支部 第1回大会開催（於：京都外国語大学） ●シンポジウム：「怪物映画に学ぶドラキュラ vs フランケンシュタイン Vs スパイダーマン」
2004年6月26日	映画英語教育学会関西支部 第2回大会開催（於：京都外国語大学） ●シンポジウム：「"Working Girl" 徹底活用法」
2005年9月18日	映画英語教育学会関西支部 第3回大会開催（於：京都女子大学） ●シンポジウム：「"DAVE" 徹底活用法」
2006年10月21日	映画英語教育学会関西支部 第4回大会開催（於：大阪工業大学） ●シンポジウム：「"I am Sam" 徹底活用法」
2007年10月20日	映画英語教育学会関西支部 第5回大会開催（於：摂南大学） ●シンポジウム：「"The Devil Wears Prada" 徹底活用法」
2008年10月18日	映画英語教育学会関西支部 第6回大会開催（於：京都ノートルダム女子大学） ●シンポジウム：「"Anne of Green Gables" 徹底活用法」
2009年09月26日	映画英語教育学会関西支部 第7回大会開催（於：帝塚山大学） ●シンポジウム：「"LITTLE MISS SUNSHINE" 徹底活用法」
2010年09月25日	映画英語教育学会関西支部 第8回大会開催（於：近畿大学） ●シンポジウム：「"SHANE" 徹底活用法」
2011年10月08日	映画英語教育学会関西支部 第9回大会開催（於：京都女子大学） ●シンポジウム：「"Twelve Angry Men" 徹底活用法」
2012年11月25日	映画英語教育学会西日本支部 第10回大会開催（於：京都外国語大学） ●シンポジウム：「"The King's Speech" 徹底活用法」

【映画英語学ワークショップ】

2009年5月9日	映画英文法ワークショップ 第1回大会開催（於：京都外国語大学） ●シンポジウム：「英語の時制表現に関する一考察」
2010年5月8日	映画英文法ワークショップ 第2回大会開催（於：京都外国語大学） ●シンポジウム：「認知言語学で読み解く映画の英語 一中・高・大の授業の活性化をめざして」
2011年5月14日	映画英語学ワークショップ 第3回大会開催（於：京都外国語大学） ●シンポジウム：「語用論で読み解く映画の英語」

※第3回大会よりワークショップ名を変更

お知らせ

【大会参加費について】

会員・非会員とも大会参加費は無料です。
どなたでも自由に参加できます。ご来場をお待ちしています。

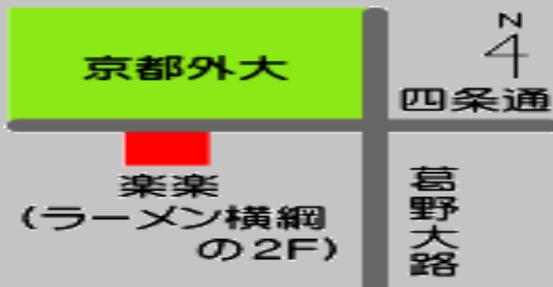
【学内昼食場所】

学内カフェテリアを利用できます。
会場の東隣りには「京都ファミリー」が、会場周辺にはコンビニ等
がありますので、ご利用ください。

【交流会参加費について】

参加費は大会受付にてお支払いください。会員諸氏との交流および発表者との意見交換の場
として是非ご参加ください。

- ・事前申し込み 3,000 円
- ・当日申し込み 3,500 円
- ・学生は 1,000 円の補助あり



入会申し込みは、本部 HP (<http://www.atem.org/new/>) の

「入会申し込み」から、手続きをお願いします

申込先：映画英語教育学会 事務局

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-3-12 アルク高田馬場 4F

株式会社 広真アド内

TEL: 03-3365-0182 FAX: 03-3360-6364

E-mail: office@atem.org

ATEM Nishinohon

<http://www.atem.org/kansai/index.html>

映画英語教育学会 (ATEM) 西日本支部

事務局：大阪工業大学・井村 誠 研究室内

m-imura@ip.oit.ac.jp

(協賛)

リスニングの進化が実感できる英語月刊誌！

朝日出版社   **ENGLISH**
EXPRESS 毎月6日発売
定価1,400円(税込)

ジャパンタイムズ週刊 **ST**  
発売日：[紙版]毎週金曜日 290円
[デジタル版]毎週日曜日 260円